

●施設の概要

| | | | |
|-------------|---|-----|-------------|
| 施設名 | 岐阜ファミリーパーク | 所管課 | 都市建設部 公園整備課 |
| 所在地 | 岐阜市北野北、出屋敷及び山県北野地内 | | |
| 指定管理者名 | ファミリーパークホールディングス | | |
| 指定期間 | 平成29年 4月 1日 ~ 平成34年 3月31日 | | |
| 選定方法 | <input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募 | | |
| 料金制 | <input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし | | |
| 指定管理委託料(年額) | 93,636,000円 | | |
| 施設の設置目的 | 総合公園である岐阜ファミリーパークは、市民のみならず県外からも多くの方が訪れ、散策やレクリエーション・スポーツ等を楽しむ場所であり、また、岐阜市少年自然の家との連携により、自然に親しみつつ学ぶ場として、広く利用するために設置。 | | |
| 施設概要 | <ul style="list-style-type: none"> ・開設面積541,443㎡ ・こどもゾーン【サイクルモノレール、スーパーモービル、ポプスレー、バッテリーカー、ボート、ゴーカート、芝滑り、ふわふわドーム、くもの巣遊具、ハチの巣遊具、すくすくランド(幼児用遊具)ジェロニモ砦、管理棟(事務所、フードコート、休憩所、トイレ)など】 ・スポーツレクリエーションゾーン【野球場(1面)、サッカー場兼ラグビー場(1面)、有料テニスコート(全天候型10面)、ミワクル広場、芝生広場、徳山の家など】 | | |

●利用状況

(名)

| | | こどもゾーン | スポレクゾーン | ミワクル広場 | 利用者合計 |
|-------|-----|---------|---------|--------|---------|
| H25年度 | 上半期 | 253,526 | 46,999 | 40,650 | 341,175 |
| | 下半期 | 171,087 | 24,186 | 33,115 | 228,388 |
| | 合計 | 424,613 | 71,185 | 73,765 | 569,563 |
| H26年度 | 上半期 | 253,221 | 52,422 | 21,448 | 327,091 |
| | 下半期 | 147,129 | 38,600 | 28,053 | 213,782 |
| | 合計 | 400,350 | 91,022 | 49,501 | 540,873 |
| H27年度 | 上半期 | 247,758 | 47,915 | 28,493 | 324,166 |
| | 下半期 | 189,385 | 32,467 | 28,232 | 250,084 |
| | 合計 | 437,143 | 80,382 | 56,725 | 574,250 |
| H28年度 | 上半期 | 237,791 | 46,226 | 37,217 | 321,234 |
| | 下半期 | 186,728 | 28,530 | 34,934 | 250,192 |
| | 合計 | 424,519 | 74,756 | 72,151 | 571,426 |
| H29年度 | 上半期 | 257,900 | 46,165 | 41,971 | 346,036 |
| | 下半期 | | | | |
| | 合計 | 257,900 | 46,165 | 41,971 | 346,036 |

●業務の履行確認

| 区分 | 確認事項 (運営業務について) | 履行状況 (実施内容・時期等) |
|---------|---------------------------------------|--|
| 利用者サービス | ①公園全般の業務の実施 | ①業務日報：毎日（日報提出） 業務報告：毎月（月報提出） ②利用者へ必要な情報の提供：案内看板の適切な設置・園内放送やホームページのお知らせ欄を活用 ③施設利用者把握：アンケートの実施、ホームページでの意見聴取を常時実施 ④ファミリーパーク各施設の協働体制：イベント開催には少年自然の家、体育館の参加による協働体制を整え、三者会議を開催 ⑤地域機関との連携：緊急時等の対応は、地域を管轄する機関（警察、消防、地元自治会等）と連携し自然災害対応（防災士の配置）や防犯活動を実施 ⑥管理要員の適正な配置：毎月の勤務体制表にて実施 ⑦ファミリーパーク運営協議会の開催：三輪北自治会連合会、地域市議会議員、岐阜市で構成 ⑧日常安全管理：安全管理マニュアルを常備し、送迎カートの緊急時の使用と防犯器具を設置。 |
| | ②有料公園施設（供用日・時間の遵守、施設貸付、利用受付及び使用料収納業務） | ①有料施設の適切な管理：供用日・供用時間は仕様書を遵守 ②施設の安全運航：施設のメンテナンスについては事前に周知し、緊急時はホームページ等のお知らせコーナーを活用し周知 ③施設貸付：有料公園施設の貸付の利便性を高めるため、ホームページと岐阜市公共施設予約システムのページをリンクさせ活用 ④使用料の徴収：使用料の取扱いについては細心の注意を払い、複数人でのチェック体制を確立 |
| | ③ミワクル広場の維持管理 | ①専属の安全指導員の配置：土、日、祝日及び学校の長期休暇に合わせ、専属の安全指導員を常駐 ②安全対策：放送設備の活用や熱中症対策に緑のカーテン、自動販売機の設置 ③施設利用者把握：利用者アンケートは随時実施 |
| | ④駐車場の維持管理 | ①臨時駐車場（未舗装）の管理：定期的な除草作業を行い、適切な管理を実施 不陸整正等の実施、フェンスの修繕を随時実施 ②こどもゾーン駐車場：ゲートの閉鎖により夜間及び休日の管理を適切に実施 ③スポレクゾーン駐車場：常時使用可能 |
| | ⑤広報の方策について | ①ホームページとFacebookによる公園情報の発信、園内パンフレットの新規作成 ②岐阜市広報誌及び民間広報誌への情報提供：イベントなど、市民への広報は岐阜市広報紙を活用。フリーペーパー等の情報誌にもイベント案内等を掲載 ③地域への情報提供：地元自治会、小学校等へ適時案内チラシを配布 ④情報サイトへの施設情報の掲載：専門誌・情報誌に掲載 |

| 区 分 | 確 認 事 項 | 履 行 状 況 | | |
|---------------|---------------------|---------|----------------------------|---|
| | | 履行状況 | 履行実施月 | 備 考 |
| 自主事業・ 提案事業 | ①こいのぼりまつり | 実施 | 5月5日 | ・特設ステージでは地元保存会の雨乞い太鼓踊りや子ども達によるソーラン節、太鼓演奏を実施。また、ゆるキャラ（うーたん、クリーンちゃん）によるふれあいタイムを設け、ゆるキャラと記念撮影などを行い利用者と交流を図った。 ・ビンゴゲームでは、小学生以下500名にカードを配布しビンゴゲーム大会を開催し、指定管理者が自ら購入した回数券やお菓子の詰合せをプレゼントした。 (来園者約10,000名) |
| | ②高校生による花苗の栽培品の活用 | 実施 | 5月 | 岐阜農林高校生徒が栽培した花苗4,000株を花壇に植栽した。 |
| | ③公園を拠点とした自然学習会の実施 | 実施 | ①7月11日 ②8月26日 ③9月27日 | 少年自然の家との連携により地元石田川の自然観察会を実施した。(生物実態調査) ①三輪北小学校2年生17名参加 ②早田小学校PTA32家族77名参加 ③三輪北小学校3年生21名参加 |
| | ④岐阜ファミリーパーク運営協議会の開催 | 実施 | 8月8日 | 地元との連携を密にし、より良い利用者サービスのため開催している。三輪北連合会長及び役員、地元市会議員、市職員で構成されている。 |
| | ⑥熱中症対策及び省エネ対策 | 実施 | 6月～9月 | 省エネ対策や果実の収穫を兼ねた緑のカーテン（ゴーヤ、四角豆）を、管理棟休憩所南側やボート乗り場待合所、ミワクル広場の3カ所に設置し、利用者が熱中症とならないような空間を作った。 |
| | ⑦ふれあい温室の活用 | 実施 | 4月～ | ・4月に四角豆の種まきを行い、50株を栽培し、こどもゾーン、ミワクル広場に緑のカーテンを作成。 ・草花の種まき（ハボタン）を実施。(50株) |
| | ⑧自然体験工房 | 実施 | 5月 | 5月にこいのぼりまつりを実施。今後は、11月の市民ふれあいフェスティバル、3月のファミリーフェア開催時に実施予定。(竹とんぼ、竹笛などを作成) |
| | ⑨シャトルカーの運行 | 実施 | 7月～ | こどもゾーンとスポレクゾーンを結ぶシャトルカーを運行している。(土、日、祝日運行) ・7月113名利用 ・8月127名利用 ・9月205名利用 |
| | ⑩キッチンカーの導入 | 実施 | 5月～ | 利用者への食の提供とフードコーナーの待ち時間の短縮のため、キッチンカーを導入している。(土、日、祝日にこどもゾーンにて導入) |
| | ⑪こどもお仕事体験 | 実施 | 8月24日 | 「お客様をお迎えしよう！」をテーマに小学生を対象として、岐阜ファミリーパークのお仕事体験を実施。11名の参加があり、園内パトロールや園内放送、接客業務等を体験した。 |

| | | | | |
|------|--------------------|----|-----|---|
| 施設管理 | ①建物、工作物、設備維持管理業務 | 実施 | 4月～ | <p>①日常点検業務：環境整備業務と共に実施。定期管理業務も随時実施。</p> <p>②安全に対する意識：職員研修（主任研修及び全員朝礼）などを通して、安全に対する意識の向上を図っている。</p> <p>③施設維持管理：スタッフによるパトロールを実施し、適宜修繕を実施している。</p> <p>④野球場内外野整備：専門知識の豊富な事業者にて年間整備計画の指導を受け実施している。</p> |
| | ②保安警備業務 | 実施 | 4月～ | <p>①管理棟警備：夜間及び休日の管理棟の警備は、民間警備会社による機械警備を実施し、異常発生時には、即時対応が可能である。</p> <p>②緊急連絡体制：緊急連絡網を確立し、すぐさま報告を受けることができるような体制としている。</p> <p>③イベント時の対応：スポット的に交通整理等を警備会社に依頼し実施。</p> <p>④不審者対応：スタッフによるパトロールの実施。事務所及びスポレクゾーンに、防犯器具を常備。</p> |
| | ③園内清掃業務 ④便所清掃業務 | 実施 | 4月～ | <p>日常定期点検作業：常時2名が、日常的な建物清掃と便所清掃を実施。</p> |
| | 植物管理業務について | | | |
| | ①芝生管理 ②除草、草刈 | 実施 | 4月～ | <p>①芝生管理：スポレクゾーンの大芝生広場では、職員にて月2回草刈りを実施。さらに、乗用草刈り機を使用し大規模な管理を年2回実施。（肥料の施肥等、除草及び草刈り）</p> <p>②除草作業：園路施設周辺における除草作業は、専属職員の配置を行い、常時4名で実施。</p> <p>③安全講習：草刈作業は全員刈払機の講習を受講。</p> |
| | ③樹木管理 ④花壇等管理 | 実施 | 4月～ | <p>①園内パトロール</p> <p>②樹木管理：有資格者による適切な状況判断による管理の実施（枯損木、剪定処理等）</p> <p>③花壇管理：職員による花壇管理の実施。提携している岐阜農林高校からの花壇用花苗を活用。</p> |
| | ⑤動物飼育 | 実施 | 4月～ | <p>こどもゾーンポート池や野球場前の観賞池では、市民の心をいやす錦鯉を飼育。</p> |

| 区分 | 確認事項 | 履行状況（実施内容、時期等） |
|-----------|--|---|
| 施設修繕 | 修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備 | ①こどもゾーン ・第1、第2駐車場出入り口不陸修正修繕（4月） ・管理事務所異常侵入によりドアガラス破損修繕（4月） ・給水タンクフロート修繕（4月） ・正面園路ナンキンハゼ枝処理（6月） ・管理棟1階男子トイレ電子弁修繕（6月） ・ボブスレーコース注意看板修繕（6月） ・山頂エコトイレ手洗い修繕（6月） ・管理棟2階フードコーナー出入口扉修繕（7月） ・バッテリーカーハンドル修繕（7月） ・砦ミスト装置用ポンプVベルト修理（8月） ・ボブスレー搬送用台車ブーリー修繕（8月） ・ゴーカート、スーパーモービル、サイクルモノレール、ボート等遊具修繕は迅速に職員（機械整備士）が実施 ②スポレクゾーン ・南出入り口トイレ漏水修繕（4月） ・テニスコートネットハンドル修繕（4月） ・テニスコート暴風林（カイズカイブキ）剪定（4月） ・テニスコートネット巻取器具修繕（6月） ・野球場グラウンドレーキ修繕（6月） ・ミワクル管理小屋放送設備修繕（7月） ・テニスコート壁打ちコート人工芝修繕（7月） ・テニスコートセンターベルト交換（8月） ・テニスコート人工芝張り替え修理（7月・9月） ・ミワクル広場ジャンピングボムボール交換（4月～9月）（50個交換） |
| 危機管理・法令遵守 | その他の留意事項、関係法令の遵守、個人情報の保護、非常時の対応策について | ①その他の留意事項 利用者の意見等常に丁寧に利用者の声に耳を傾けサービス改善に努めている。 ②関係法令の遵守 すべての法令について、遵守の徹底を図り、さらに市の条例及び規則を遵守し、社会的常識に適正に対応するよう努めている。 ③個人情報の保護 個人情報の取扱いには職員研修にて周知の徹底を図り、拾得物等の個人情報には十分注意し慰留のないよう努めている。利用者への接遇等誠実な対応を心掛けている。 ④非常時の対応 緊急時の対応を想定し各種講習会を実施。普通救命講習実施・防火訓練実施。責任者から執行役員までの緊急連絡網を整備し、非常時には迅速な対応を実施。 ⑤防災対策 地域防災計画との連携。（防災士の配置・備品の備蓄） |

●利用者評価

| | |
|--------------------------|--|
| <p>利用者アンケートの実施状況</p> | <p>・こどもゾーン管理棟、ミワクル広場にアンケート記載所を設け、聞き取り調査を実施した。</p> |
| <p>利用者アンケートの実施結果</p> | <p>○こどもゾーン207名 ミワクル広場356名 計563名から回答を得た。</p> <p>○こどもゾーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者内訳は市内21%、市外39%、県外40%であった。市外・県外からの利用者が、合わせて79%であった。 ・家族での来園が殆どで全体の82%を占めている。初めての利用者が41%、年に数回程度の利用者が32%でリピーターが定着してきている。 ・滞在時間は2時間以上の方が大半で、全体の91%を占め、4時間以上の利用者は全体の24%であった。 ・乗り物での人気はゴーカートが1番、ペダルボートが2番、スーパーモビルが3番だった。 ・利用者満足度では満足以上の回答が87%を超えており、「家族連れで遊ぶのに楽しい公園である。」との意見も多かった。 ・ミワクル広場について、70%の利用者が知らないと回答したため、引き続きこどもゾーンでのミワクル広場の案内を行う。 <p>○ミワクル広場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者内訳は市内54%、市外35%、県外が11%で、市内近郊からの利用が多い傾向にある。 ・「ミワクル広場は楽しい。」と97%の利用者から回答を得ており、「楽しそうな遊具がたくさんある。」と多くの利用者が回答した。 ・ジャンピングボムが1番人気であり、2番人気としてグレートフォールが続いた。「また来たい。」と96%の利用者が回答した。 |
| <p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p> | <p>○こどもゾーン</p> <ol style="list-style-type: none"> ①子供連れのため、もう少し各場所にトイレが欲しい。 →今後、市における再整備計画にて設置を検討する。 ②芝すべりをもっと高くしてほしい。 →安全面の観点から、今後、変更の予定はないことを説明している。 ③駐車場が少ない。送迎バスなどの対策をすべき。 →駐車場については、今後、駐車可能台数を増やす予定である。 7月から、こどもゾーンとスポレクゾーンとの間でシャトルカーを運行する予定である。 ④ベンチが少ないので増設して欲しい。特にジェロニモ岩の噴水の前あたり。 →今後、指定管理者が増設予定である。 ⑤フードコーナーの人員増と教育、効率改善が急務である。 →スタッフの接遇研修を継続して実施するとともに、5月よりキッチンカーを導入し、利用者の分散を図り、待ち時間の短縮に努めている。 ⑥ホームページをスマホ対応にして欲しい。 →今後、実施する予定である。 ⑦ゴーカートの身長制限が他の所に比べて厳しい。小学5年生でも小柄な子だと乗れない。 →安全面の観点から、乗車制限を設けていることを説明し、理解してもらえるよう努めていく。 <p>○スポレクゾーン</p> <ol style="list-style-type: none"> ⑧野球場・テニスコート部分へのトイレ新設要望あり。 →今後、市における再整備計画にて設置を検討する。 <p>○ミワクル広場</p> <ol style="list-style-type: none"> ⑨駐車場が遠い。こどもゾーンのようなカートがあると良い。 →今後、電動カートの導入にむけて検討していく。 ⑩食べ物の自販機が欲しい。 →現在、設置の予定はないことを説明している。 ⑪ベンチをもう少し増やして欲しい。 →今後、指定管理者が増設予定である。 ⑫こどもゾーンとつなげて欲しい。 →7月から、こどもゾーンとスポレクゾーンとの間でシャトルカーを運行する予定である。 ⑬もっと新しい遊具が欲しい。 →今後、指定管理者が増設予定である。 ⑭ストライダーやスケボーが出来る場所を作って欲しい。 →安全面の観点から、今後、施工の予定はないことを説明している。 ⑮女子トイレの数を増やして欲しい。 →今後、市における再整備計画にて設置を検討する。 ⑯日陰が少ない。 →緑のカーテンやヨシズを用いて、日陰作りに努めた。 併せて、公園利用者に日傘等を持参してもらうようお願いしている。 ⑰夏に遊べる水の遊具が欲しい。 →今後、指定管理者が設置予定である。 ⑱シーソーやブランコの遊具が欲しい。 →現在、設置の予定はないため、現状での利用をお願いしている。 ⑲幼児用の遊具を増やして欲しい。 →こどもゾーンにおいて、幼児用遊具を設置した。 |

●指定管理者の選定基準に基づく評価

| 区分 | 選定基準 | 評価項目 | 具体的な業務要求水準 | 評価 | | | |
|-------------|--|--|--|--------------------------------------|-----|-------|---|
| | | | | 指定管理者 | 所管課 | 評価委員会 | |
| 公平性 透明性 | 住民の平等利用が確保されること | 市民が平等に利用できるための基本的な考え方についての評価 | ○有料公園施設や駐車場の利用について平等性を保つ姿勢や方策を実施している | A | A | A | |
| | | | ○法令等で禁止されている行為、危険行為、迷惑行為について使用の制限などを実施している | A | A | A | |
| | | 当該都市公園に関する情報の公開、広報の方策についての評価 | ○当該都市公園について、広く利用情報を公開、発信する姿勢、方策を実施している | A | A | A | |
| | | | 区分評価 | | | A | |
| 効果性 | 事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること | 事業計画書の内容における基本的な考え方についての評価 | ○「公の施設」を運営・管理するという基本的な考え方を有し業務を遂行している | A | A | A | |
| | | | 園内の施設等管理に対する考え方についての評価 | ○各施設の維持管理のため、各施設の特性を理解して管理・運営している | A | A | A |
| | | ○施設（有料公園施設については除く）の維持管理のため、安全性、機能保全、快適性を確保する管理・運営を実施している | | A | A | A | |
| | | ○公園利用者が快適に過ごすことのできる芝生管理、草刈、樹木剪定を実施している | | A | A | A | |
| | | 有料公園施設運営に対する考え方についての評価 | ○有料公園施設を利用者が快適に利用できるための方策を実施している | A | A | A | |
| | | | 管理の質及び利用者サービスの向上に対する具体的な方策を実施している | ○管理の質及び利用者サービスの向上に対する具体的な方策を実施している | A | A | A |
| | | | | ○利用者ニーズや苦情に対する把握方策及びその対応策を実施している | A | A | A |
| | | 管理の質及び利用者サービスの向上に対する取り組みについての評価 | ○当該公園全体の利用促進に対する方策を実施している | A | A | A | |
| その他応募者の独自提案 | ○その他公園の設置目的を最大限に発揮できるように独自提案について実施している | | A | A | A | | |
| 区分評価 | | | A | | | | |
| 効率性 | 事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること | 「事業計画書の内容が管理経費の縮減が図られるものであること」に対する基本的な考え方についての評価 | ○当該公園の効用が最大限に発揮できるための、効率性の高い業務を遂行している | A | A | A | |
| | | | 管理に係る経費の縮減に対する取り組みについての評価 | ○指定管理経費を縮減するための方策を実施して、指定管理料に反映されている | A | A | A |
| | | ○スタッフ（採用予定者も含む）の配置は適正なものとなっている | | A | A | A | |
| | | 有料公園施設の利用促進に対する評価 | ○有料公園施設の収入増加を図るための方策を実施している | A | A | A | |
| | | その他経費縮減について応募者の独自提案 | ○経費縮減について応募者の独自提案を実施している | A | A | A | |
| 区分評価 | | | A | | | | |

| 区分 | 選定基準 | 評価項目 | 具体的な業務要求水準 | 評価 | | | | |
|----------------------------|-------------------------------------|--------------------|---|-------------------------------|---------------------------|-------|---|---|
| | | | | 指定管理者 | 所管課 | 評価委員会 | | |
| 安定性 安全性 | 事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること | 当該団体の業務遂行能力についての評価 | ○業務を遂行できるための安定的な経営基盤を有している | A | A | A | | |
| | | | ○業務を遂行できる適正な団体構成となっている | A | A | A | | |
| | | | ○組織及びスタッフ（採用予定者も含む）の経歴、保有する資格が適正であり、ノウハウ、専門知識等を使い管理している | A | A | A | | |
| | | | ○業務を遂行するにあたり、スタッフ（採用予定者を含む）の管理、適正な監督体制をとり、人材育成の方策を実施している | A | A | A | | |
| | | | ○施設の日常点検、定期点検など、異常を早急に発見しようとする方策を実施している | A | A | A | | |
| | | | ○異常があった際に、応急措置を行う体制が整っている | A | A | A | | |
| | | | ○法令を遵守する重要性や個人情報保護について理解し、情報の漏洩を防ぐための方策を実施している | A | A | A | | |
| | | 緊急時における対応についての評価 | ○事故を予防するための体制が整っている | A | A | A | | |
| | | | ○事故の発生時に被害者への対応及び施設の復旧などの方策を実施している | A | A | A | | |
| | | | ○大雨、地震などの災害発生が予想されるとき、または発生した時の体制が整っている | A | A | A | | |
| | | | ○災害発生後の対応について、罹災状況の確認と早急な復旧をする態勢が整っている | A | A | A | | |
| | | 区分評価 | | | | | A | |
| | | 貢献性 | 事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること | 事業計画書が地元活性化、地元へ貢献できる内容であるかの評価 | ○地元での社会活動を具体的に実施している | A | A | A |
| | | | | | ○公園の特徴を理解し、地元への配慮等を実施している | A | A | A |
| ○地元の法人その他の団体の育成施策を実施している | A | | | | A | A | | |
| ○地元の住民、高齢者、障害者等の雇用が確保されている | A | | | | A | A | | |
| 区分評価 | | | | | A | | | |

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

| | |
|-------------------------------|--|
| <p>今期の取組み に対する評価</p> | <p>①公園利用者からの苦情や施設が起因となる事故・事件等の発生はなく、順調に管理している。 ②安全第一の公園管理として遊具等の確実な点検を実施している。 有料遊具の定期点検(毎日点検、毎月点検、基準診断・劣化診断)、安全確保のため支障木や枝撤去等を実施している。 ③利用者へ公園情報を発信している。 ホームページとFacebookにより公園情報を発信するとともに、園内パンフレットを新規に作成した。 ④安全確保のため施設修繕等を実施している。 ミワクル広場の修繕、正面園路の修繕、テニスコート周辺のカイズカイブキの剪定を実施した。 ⑤四季折々の花で飾る花壇管理を実施している。 岐阜農林高校との年間契約による花の供給により、園内花壇の花植えを行っている。 ⑥家族の楽しみや、地域の活性化を目指したイベント開催を実施した。 「こいのぼりまつり」、「自然体験学習」、「こどもお仕事体験」等を実施し、利用者から好評を得た。 ⑦ふれあい温室の活用。 緑のカーテン等に利用する花苗の栽培等を実施している。 ⑧利用者アンケートを活用している。 アンケート調査において、563名から回答を得て、運営管理に活用している。</p> <p>・上記項目を実施することで、利用者から良好な評価を得ている。</p> |
| <p>前回までの意見を 踏まえた取組み状況</p> | <p>以前から、利用者より要望のあったこどもゾーンとスポレクゾーンの移動手段について、シャトルカーを導入したことで、利用者から多くの好評を得ることができた。また、キッチンカーを導入したことで、多様な食の提供が可能となり、利用者サービスの向上とともに、フードコーナーの混雑緩和にむけて効果を発揮している。</p> |
| <p>今後の取組み</p> | <p>①有料遊具の定期点検、遊具の日常点検講習会の参加、体育施設運営士を配置する。 ②利用者に対しホームページやSNS等で情報の提供を行い、公園のPRに努めていく。 ③四季折々の花で飾る花壇管理を行っていく。 ④家族の楽しみや、地域の活性化を目指したイベント開催にむけて、「市民ふれあいフェスティバル」、「森林自然観察会」、「ファミリーフェア」、「スポーツ教室」、「スノーボード教室」等を実施していく。 ⑤公園内に整備されているウォーキングコースを活用し、「ウォーキング教室」を実施。 ⑥ふれあい温室を活用し、ハボタン等の花苗栽培を実施。 ⑦アンケート調査を実施し、公園利用者の意見を取り入れ、利用者サービスの充実を図っていく。 ⑧公園施設の修繕について、業者依頼するなど、適宜実施していく。 ⑨スタッフの対応や言葉遣いについて、定期的にミーティングを実施し、接客対応の向上に努めていく。 ⑩報告事項は速やかに伝えるよう、市との連携をより一層密にしていく。 ⑩ミワクル広場までの電動カートの導入、遊具の設置にむけて検討していく。</p> |

●所管課の意見

・全ての業務において着実に履行できている。
 ・園内パンフレットの作成・シャトルカーの運行やキッチンカーの導入など新規に複数の自主事業にも取り組むことができ、利用者サービスの向上を図ることができている。

以上により、管理運営の状況は、協定書の内容に基づき「良好」と認められる。

●指定管理者評価委員会の意見

・ミワクル広場のPR方法について、改善を図るようお願いする。
 ・利用者からの要望などへの対応について、時間がかかる案件とかからない案件があるため、指定管理者と市において改善を図ること。
 ・重要視しなければいけない安全性について、利用者に適宜説明を行い対応しているため、今後も継続して安全性の確保に努めること。
 ・現在、近隣地域を含め工事車両の通行が多いため、利用者の安全確保には万全を期すこと。
 ・今後、より一層の利用者サービスの向上を図ることを期待する。